

## ～慢性腎臓病教室開催のご報告～

「慢性腎臓病」——この病名を皆様は聞いたことがありますか？

近年、新聞等々で取り上げられる機会もあり、耳にしたことはあるかもしれません。

実はあまり知られていませんが、罹患する方は年々増えており、日本人にとって身近な病気となってきています。

慢性腎臓病は、生活習慣の改善や薬物療法などによって進行を予防することができます。

当院ではより多くの人に慢性腎臓病のことを知って頂き、生活を振り返るきっかけになればと思い、平成 28 年より「慢性腎臓病教室」を定期開催しております。

先日 10 月 16 日(水)に、とうめい厚木クリニックにて慢性腎臓病教室を開催いたしました。

今回は「透析を活用するという発想」をテーマに、当院の医師、管理栄養士、理学療法士よりお話をしました。

末期の腎不全になった時に行う治療方法(血液透析・腹膜透析・腎移植のことで総称して「腎代替療法」と言います)は、医学的な条件だけでなく、自分の生活スタイルやリズムに合わせて選択していくことや、食事や運動面から慢性腎臓病を進行させないための工夫等をお話しました。

参加された方々から活発な質疑応答もあり、有意義な時間となりました。

これからも、「分かりやすくするための」教室を開催していくと共に、皆様の健康に少しでも貢献できればと思っております。

次回は 3 月に開催を予定しております。

詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせ致しますので、皆様のご参加をお待ちしております。



